

## アグリ・エコファンドの投資先決定について

当基金は、JA バンクの CSR 事業である「JA バンクアグリサポート事業」の一環として、「アグリ・エコサポート投資事業有限責任組合」（以下「アグリ・エコファンド」という。）に有限責任組合員として参加し、農業振興・環境貢献に取り組む企業経営体を支援することとしています。

このたび、アグリ・エコファンドから以下の3社（累計 24 社）への投資が決定されましたので、その概要をご紹介します。

1. アグリマス株式会社（東京都） <http://agri-mas.com/>, <http://tokyo-marche.jp/>
  - ・ 当社は、生産者と消費者をつなぐ産直八百屋（マルシェ）や会員制農業実習・交流会などを運営しており、今後は金融・会計支援から販売チャネルの開拓までカバーする農業コンサルティングビジネスを目指している企業です。
  - ・ 当社の取組みは、国産農産物の販路拡大や農業担い手の育成・支援につながるものと判断し、当ファンドからの投資を決定いたしました。
2. 株式会社ビーツ（東京都） <http://www.veatsz.co.jp/>
  - ・ 当社グループでは、北海道を中心とした農畜産物の生産から加工販売まで一貫した事業を行っており、そのうち当社は、商品企画・開発、宅配事業等を担う企業です。
  - ・ 食品原料は、北海道に設立したグループ会社の農業生産法人や道内の契約農家から調達しており、安心・安全・自然素材にこだわった商品の提供を通じて、「食」や「人の健康」を支えていく事業展開を目指しています。
  - ・ 当社の取組みは、地域農業の振興や国産農畜産物の消費拡大につながるものと判断し、当ファンドからの投資を決定いたしました。
3. 株式会社マイファーム（京都府） <http://www.myfarm.co.jp/>
  - ・ 当社は、耕作放棄地を活用した体験型貸し農園や就農希望者に農業を学ぶ機会を提供するマイファームアカデミーを運営する企業です。
  - ・ 体験農園は、場所の提供にとどまらず、指導者による管理サポート付きで、土づくりから野菜の育て方、収穫まで現地で指導が受けられる点が特徴です。子どもを含めた都市部の住民に農業の魅力を伝えつつ、農業を身近に体験できる社会の実現を目指しています。
  - ・ 当社の取組みは、農地の再生・有効活用、都市部住民の農業への理解促進につながるものと判断し、当ファンドからの投資を決定いたしました。

[参考:アグリ・エコファンドの概要]

名称	アグリ・エコサポート投資事業有限責任組合
準拠法	投資事業有限責任組合契約に関する法律
無限責任組合員	JAICシードキャピタル株式会社
有限責任組合員	日本アジア投資株式会社および当基金
出資金総額	21億円(うち当基金20億円)
投資対象	農業関連を中心に、農業振興・環境貢献に資する取組みを行う企業経営体(株式未上場会社)
設立日	平成20年8月5日

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

JAバンクアグリ・エコサポート基金 矢島・保田 (TEL 03-5283-3700)